

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 4 単位
 対象学年組： 第 2 学年 A 組～ F 組
 教科担当者： （ A組：細沼 ） （ B組：梶原 ） （ C組：細沼 ） （ D組：野沢 ） （ E組：細沼 ） （ F組：野沢 ）
 使用教科書： （ CREATIVE English CommunicationⅡ ）

教科 外国語 の目標：
【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ 「 や 」 ）	話 （ 「 発 」 ）					
1 学 期	<Lesson1> ・国連ユース気候サミットの参加者の活動とメッセージを的確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、自分が模擬サミットに参加したと想定して、環境保護のためにしたい活動を説明することができる。	・さまざまな助動詞 ・分詞構文（現在分詞）	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・模擬サミットの特徴を理解し、聞き手に配慮して、環境保護のためにしたい活動について説明しようとしている。	○	○	○	14
	<Lesson2> ・動物の睡眠についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、自分の睡眠習慣について説明することができる。	・受け身の分詞構文 ・副詞節中の〈S+be〉の省略	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・インタビューにおける注意点を理解しようとしている。 ・聞き手や読み手に配慮して、わかりやすく自分の睡眠習慣について説明しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査		○	○			○	○		1
	<Lesson3> ・アスリートのスピーチに見られる特徴についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、高校生活で達成したいことについてスピーチをすることができる。	・関係代名詞の非制限用法 ・仮定法過去・仮定法過去完了	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・スピーチにおける注意点を理解しようとしている。 ・効果的なスピーチにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくスピーチしようとしている。	○	○	○	14
	<Lesson 4> ・自然災害と防災についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、防災グッズについてプレゼンテーションをすることができる。	・助動詞+have+過去分詞 ・完了不定詞	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・効果的なプレゼンテーションにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくプレゼンテーションをしようとしている。	○	○	○	14
定期考査		○	○			○	○		1	
2 学 期	<Lesson 5> ・日本および世界の元号についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・日本の俳句の英訳をすることができる。	・関係福祉の非制限用法 ・同格のthat	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・ディスカッションの役割分担を理解しようとしている。 ・読み手に配慮して、わかりやすい俳句の英訳をしようとしている。				14
	<Lesson 6> ・フードロス・フードウェイストの問題についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、フードロス・フードウェイストについてのアンケート質問項目を追加し、その理由を説明することができる。	・完了形の分詞構文 ・複合関係詞	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・英語のアンケートの構成を理解しようとしている。 ・聞き手や読み手に配慮して、アンケートに質問項目を追加し、わかりやすくその理由を説明しようとしている。				14
	定期考査		○	○			○	○		1
	<Lesson 7> ・南谷真鈴さんの冒険と、彼女のメッセージについての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、自分自身の目標や行動計画を説明することができる。	・さまざまな仮定法 ・否定語+倒置	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・プレゼンテーションの注意点を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすく自身自身の目標や行動計画を説明しようとしている。				14
<Lesson 8> ・電池の発展についての確に理解し、その内容を整理して伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、創造的であるためには何か必要かを説明することができる。	・独立不定詞 ・独立分詞構文 ・if～以外が条件を表す仮定法	○	○	○	・文法事項を理解している。 ・ユーザーマニュアルの情報の特徴を理解しようとしている。 ・聞き手や読み手に配慮して、創造的であるためには何か必要かをわかりやすく説明しようとしている。				14	

定期考査		○	○						○	○	1
------	--	---	---	--	--	--	--	--	---	---	---

